

GAIA-R(ガイア・R) 系 取扱説明書 保存用



ご使用になる前に

この取扱説明書は、ご使用になる前に 必ずお読みください。また、お読みの後は、 保管してくださいますようお願いいたします。

ご使用になる前に

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

この取扱説明書は、ヘルメットの正しい取扱方法について説明しております。

ご使用前には必ず最後までこの説明書をお読みいただき、

お読みの後は、当説明書を大切に保管していただきますよう、お願いいたします。

ヘルメットは、いかなる事故にも絶対という訳ではなく、万一の際に危険の度合いを

減らす装備の一つで、安全の一要素としてご理解のうえご使用ください。

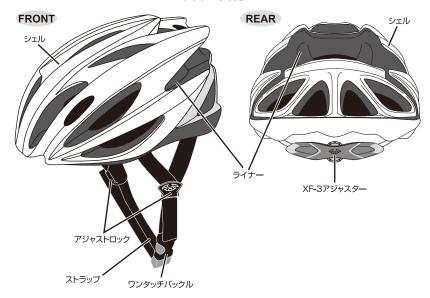
安全快適なバイシクルライフを楽しむためにも、以下の注意事項を

よくご理解いただきますようお願いいたします。

▲警告

- ●このヘルメットは**「自転車専用」**です。 オートバイやその他の用途には絶対に使用しないでください。
- ●国で定められている交通規則に必ず従ってください。

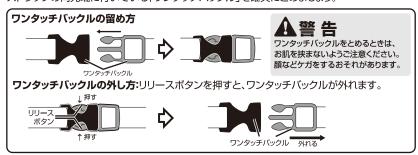
部位名称ともくじ



- 1 ワンタッチバックルの取扱方法
- 3 XF-3アジャスターの調整
- 5 正しい位置でヘルメットを装着する
- 2 ストラップおよびアジャストロックの調整
- 4 A.I.ネットの交換方法

1 ワンタッチバックルの取扱方法

ワンタッチバックルは、あなたの頭にしっかりヘルメットを固定するための重要な装置です。 ストラップの両先端に付いている「ワンタッチバックル | を確実にとめましょう。



▲警告:

- ●ストラップは正しくしっかり締めてください。締めないままの走行は、万一転倒した際に大変危険ですので、絶対におやめください。
- ●ワンタッチバックルは、必ずホルダーの最後まで(カチッと音がするまで)きっちり押し込んでください。押し込みが不完全ですと、万一転倒した際にワンタッチバックルが外れてしまい、大変危険です。

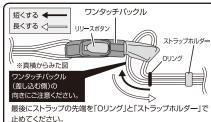
2 ストラップおよびアジャストロックの調整

ご使用前に必ず試着しましょう!

ストラップの長さなど、あなたの頭にぴったりフィットするよう必ず調整しましょう。 ストラップの長さは、ワンタッチバックルを締めたとき、指が2~3本入る程度が一般的です。 ご使用前に必ず試着を行い、「ストラップ」の長さや「アジャストロック」のロック位置、「XF-3ア ジャスター」の締め具合などを適度に調整し、あなたの頭にぴったりフィットするようにしてくだ さい。

※「XF-3アジャスター」の調整については「図XF-3アジャスターの調整」を参照。

ストラップの長さ調整

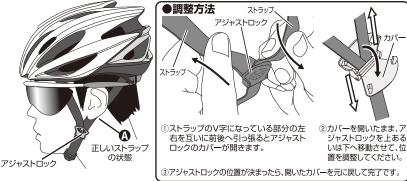


⚠警告:

- ●ストラップは、左記以外の通し方をすると、 ストラップ自体が滑り固定できずに抜けてしまい、ヘルメットが脱げてしまうおそれがありますので、正確に通してください。
- ●ワンタッチバックル(差し込む側<赤い方>)の表 裏を間違えると、ストラップがゆるんで固定が出 来なくなりますので、もしワンタッチバックルを完 全にストラップより取り外した場合は、取り付ける 際、ワンタッチバックルの方向にで注意ください。

アジャストロックの調整

ストラップホルダーをとめ、しっかり顔の側面に合うように「アジャストロック」を調整します。ヘルメットを被り、ストラップの∰の部分がすっきり納まっているか確認し、耳の部分が緩いまたは、キツい場合、「アジャストロック」を移動させて高さを調整します。

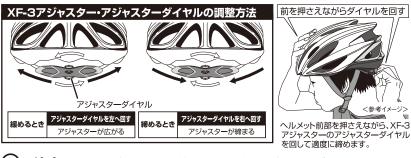


(!) ご注意 アジャストロックを調整後は、必ずしっかりロックをしてください。ロックされていないまま使用すると、ストラップの位置が正しく保てない場合があります。

3 「XF-3アジャスター」の調整

「XF-3アジャスター」は、ヘルメットのズレやブレを抑えるために、ヘルメット後頭部に装備されたロック機構です。あなたの頭にピッタリフィットさせ、しっかりホールドするように、XF-3アジャスターを調整しましょう。

はじめにXF-3アジャスターのアジャスターダイヤルを適度に緩めてからヘルメットをかぶり、 ヘルメットの前部を押さえながら、アジャスターダイヤルを適度に締めてください。(下図参照)



- ! ご注意: ●XF-3アジャスターを調整するときは、必ずアジャスターダイヤルを回してください。ベルト部分を直接引っぱるとアジャスターの部品が破損しますので絶対に引っぱらないでください。
 - ●XF-3アジャスターをご使用の際は、長髪の方などは特にアジャスターに毛髪が引っかからないようご注意のうえ、調整してください。

「XF-3アジャスター」のポジション変更および角度調整について

当製品は、前のアーム部が前後2段階、後部が上下4段階にポジション調整が可能です。

<アームの位置を変える(前後2段階)>

アーム取り付け位置を前もしくは後ろの位置に変更する場合は、アームの取り付け部根元付近をしっか り持ち、ゆっくり手前に引っぱると外れます。取り付ける場合はアーム先端にある突起を取り付け穴(バ スケット)に強く押し込みます。(図1)



- ※XF-3アジャスターを最 大限に締めてもまだ緩い 場合は、アームを前側に 取り付けてください。
- ※ご購入後初めて取り付け 穴(バスケット)に突起を 差し込む際、取り付け穴 (バスケット)がライナー で塞がっている場合があ りますので、少し強めに 押し込んでください。

<XF-3アジャスターの角度を変える>

XF-3アジャスターを本体の取付穴 より外し、XF-3アジャスターにある 「ロックピン |の取り付け位置を変 えて角度を調整します。そして最後 にXF-3アジャスターを元の本体取 付穴に差し込み完了です。

※この際、ロックピンを取り付けるXF-3 アジャスターの「角度調整穴」の位置 は、左右同じ位置にしてください。



XF-3アジャスター

角度調整穴 この位置が標準の角度で

ロックピン

すが、ロックピンを取り付 ける位置により、XF-3アジ ャスターの角度を変えて 取り付ける事ができます。

(!)ご注意:

アジャスターの取付位置を調整する際は、無理に動かすとアジャスターやその他部品が破損する 場合がありますので、必ずロックピンを一度外してから角度を調整してください。

「別売・XF-3アジャスター」、「別売・アジャスター用ロックピン」について

別売・XF-3アジャスター

~~~ 別売・ロックピンセット

「XF-3アジャスター | および「アジャスター用ロックピン | は、 補修用としてもご用意しております。

「別売・アジャスター」、「別売・アジャスター用ロックピン」について詳 しくは、弊社カタログもしくはホームページに掲載のパーツリストを ご覧ください。Kabuto 検索

ご注意: 「XF-3アジャスター」をはじめ、KABUTOのアジャス ター各種は、各モデルの専用設計となっております。補 修用をお買い求めの際には、ご使用のヘルメットに適合 した、「アジャスター」をお買い求めください。

メッシュスウェットパッドの脱着

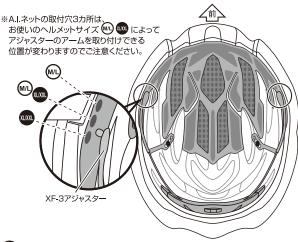


XF-3アジャスターのメッシュスウェットパッドは、汚れた時に取り外して洗う事ができます。図のように脱着してください。

(!)ご注意:

XF-3アジャスターを使用する際は、必ずメッシュスウェットパッドを取り付けてください。アジャスターダイヤルの操作時に頭髪等、巻き込むおそれがあります。

4 A.I.ネット(Anti Insect Net)の交換方法



左図のように、A.Iネット本体をヘルメット内部にあるマジックテープに押しつけて貼り付けます。なお、XF-3アジャスターの前側の突起は、A.Iネットを取り付けてから、A.Iネットにある差し込み穴をと本体の差し込み穴を合わせ、そこに確実に押し込んでください。

(左図、○印部分)

(!)ご注意:

A.Iネットを取り付ける際、正確に取り付けてください。装着感が悪くなるおそれがあります。

(別売) [GAIA-R・補修用A.Iネット] について

インナーパッドは消耗品です!

つね日ごろより使用されているヘルメット内部のインナーパッドは、消耗品です。傷んだインナーパッドをそのまま使い続けると破れてしまい、フィット感などに悪影響をおよぼしかねません。 古くなったインナーパッドは、早期に交換される事をお薦めします。

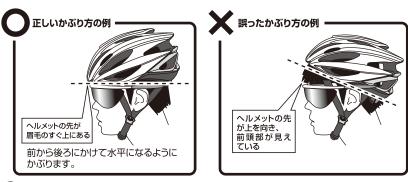
GAIA-R・補修用パッドについて詳しくは、弊社カタログもしくはホームページに掲載のパーツリストをご覧ください。「Kabuto 「検索

5 正しい位置でヘルメットを装着する

ヘルメットを前から後にかけて水平になるように着用してください。 このときにヘルメットの先端がまゆ毛のすぐ上にない場合は、正しく装着できていません。 (装着の際は鏡を見ながら調整してください)

また、ストラップの長さやアジャストロックの調整もヘルメットを正しくかぶるうえで 大変重要な部分です。当説明書の該当項目をよくお読みのうえ、正しくかぶってください。

ヘルメットの正しいかぶり方



・ご注意: ヘルメットは正しい位置で正しくかぶり、ストラップを正確に締める事で、はじめてヘルメット本来の安全性能を発揮します。
ヘルメットは走行前にしっかり正しく装着しましょう。

┌▲警告:下記の文章は必ずお読みください。

⚠ 「ストラップは必ずしっかり締めてください。」

ストラップを締めなかったり、締め方が緩かったりすると、万一転倒した時などに脱げてしまい、頭を守ることができず非常に危険です。また、ヘルメットの下に、帽子・フード・バイザー・ヘッドフォン等を着用しないでください。ヘルメットがずれたり、落ちるおそれがあります。

ヘルメットはシェル及び衝撃吸収ライナーが潰れることで、衝撃エネルギーを吸収します。大きな 衝撃を受けたヘルメットは、既にライナーが潰れていることが多く、そのまま使用すると、再度衝撃エネルギーを吸収できず非常に危険です。外観にキズがなくても、使用しないでください。

⚠ 「ヘルメットの改造および分解は絶対にしないでください。」

ヘルメットに穴を開けたり、内部の衝撃吸収材を削ったり、また、ストラップなどは絶対に改造しないでください。ヘルメット本来の性能が発揮できなくなり非常に危険です。

↑「ヘルメットのお手入れは薄めた中性洗剤でふき取るようにしてください。」 ガソリン・シンナー・ベンジン・熱湯(50℃以上)や、塩水等は絶対に使用しないでください。

↑ 「ヘルメットのペイントは絶対にしないでください。」

衝撃吸収ライナーは、塗料や熱の影響により材質が侵され衝撃吸収力が低下する場合がありますので、ペイントは絶対におやめください。

⚠「ヘルメットは大切に取り扱ってください。」

ヘルメットは丈夫だからといって、床等に放り投げたり、上に座ったりしないでください。その度に 衝撃を吸収するため、衝撃吸収力が低下します。万一のために大切に取り扱ってください。 また、乗車時に頭を保護する目的以外には使用しないでください。

⚠ 「ヘルメットの保管について」

ヘルメットは直射日光の当たる場所への長時間の放置や、車の中および、暖房機のそばなど、高温(50℃以上)の場所に長時間放置しないでください。

ヘルメットに使われている材質等が変質して、性能が低下します。

(!) ご注意:

(!) 「長期間の日光照射によるシェルの変色について |

ヘルメットのカラーによっては、長期間日光を浴びることにより、シェル表面の色調が薄く変色する場合があります。

(!) 「マット(つや消し)カラーについて」

マットカラーは表面処理の都合上、あらかじめ貼付されているステッカーをはがすと、表面のマット(つや消し)処理がはがれる事がありますので、ステッカーは絶対にはがさないでください。またお客様がご購入後にご自身で貼付したステッカーを再度はがし取る場合も、同様のことが考えられますので、ステッカーを貼付される際は十分にご注意ください。



株式会社 オージーケーカブト

〒577-0016 大阪府東大阪市長田西6丁目3-4 TEL: 06-6747-8031 FAX: 06-6747-8023 HOME PAGE: www.ogkkabuto.co.jp Kabuto 検索、



GAIA-R INSTRUCTION MANUAL



NOTES BEFORE USE

BE SURE TO READ THIS MANUAL BEFORE USING THE HELMET.
KEEP THE MANUAL IN A SAFE PLACE FOR FUTURE REFERENCE.

NOTES BEFORE USE:

Thank you for purchasing an KABUTO helmet. This manual explains how to use your KABUTO helmet correctly. Please take time to read this instruction manual before using the helmet, and keep the manual in a safe place for future reference. No helmet can protect the user 100% in any case of accidents, but it can reduce the risk of injury. Please make sure you understand the following cautions and enjoy riding your bicycle safely.

AWARNING!

- •This helmet is for bicycle use only.

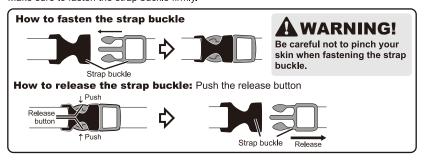
 Do not use this helmet for motorcycle riding or any other activities.
- •Please obey all traffic rules.



- 1 Fastening the strap buckle
- 3 Adjusting the XF-3 Adjuster
- 5 Wearing the helmet properly
- 2 Adjusting the strap and adjustment locks
- 4 Changing the A.I.Net

1 Fastening the strap buckle

The strap buckle is important for fitting the helmet to your head securely. Make sure to fasten the strap buckle firmly.



AWARNING!

- Make sure to fasten the strap firmly. It is dangerous to ride a bicycle without fastening the strap.
- If the strap buckle is not fastened, or if it is fastened loosely, the helmet may come off in an accident, leading to death or serious injury.

2 Adjusting the strap and adjustment locks

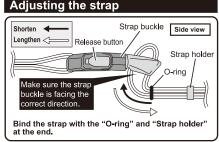
Try on the helmet before use

Adjust the strap to fit your head. It generally should be just long enough to leave space for 2 to 3 fingers horizontally when fastening the strap.

Try on your helmet before riding, and adjust the length of the strap, the position of the adjustment locks and the fit of the XF-3 to fit the helmet to your head.

See: 3 Adjusting the XF-3 Adjuster for how to adjust the XF-3 Adjuster.

! WARNING! The length of the left side strap of the user is not changeable.



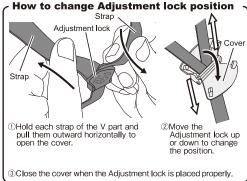
AWARNING!

- Make sure to follow these instructions for adjusting the strap. Otherwise, the strap may become loose and the helmet may come off.
- If the strap buckle is inserted upside down, the strap will be loose and the helmet will not fit your head firmly. If the strap buckle is removed from the strap completely, make sure to place it back in the correct direction.

How to adjust the adjustment locks

Put on the helmet, fasten the strap buckle and adjust the adjustment locks so they can be placed firmly on the side of your face. Check that the A part is placed correctly. If the strap around your ears is loose or tight, change the position of the adjustment lock.



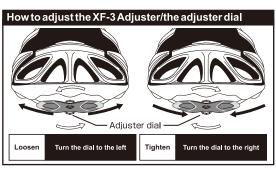


WARNING! Lock the cover securely after changing the position of the adjustment locks. If the helmet is used without locking the cover securely, the strap will be loose and the helmet may come off.

Adjusting the XF-3 Adjuster

XF-3 Adjuster is a mechanism at the rear of the helmet to keep the helmet from moving. Adjust the XF-3 Adjuster so it keeps the helmet on your head securely.

First, loosen the XF-3 Adjuster dial, and then put on the helmet. Then, hold the front side of the helmet against your head and tighten the adjuster dial. (See below)





and tighten the XF-3 Adjuster using the adjuster dial.

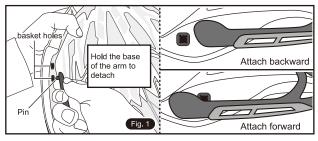
WARNING! Be careful with your hair, especially long hair, so it does not get tangled in the XF-3 Adjuster.

Arranging XF-3 Adjuster Position

You can change the position of XF-3 Adjuster either backward or forward with its arm, and to 4 different angles at the rear, Select the most comfortable angle,

Switching the arm attachment position (backward and forward)

When switching the arm position either to backward or forward, make sure to hold near the base of the arm attaching part, Pull gently and it can be removed. When attaching, push the pin at the edge of the arm into the basket hole (Fig.1).

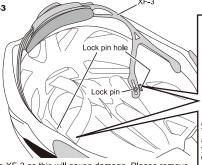


If the fitting is loose even after XF-3 Adjuster is tightened maximum, attach the arms into the forward holes.

To adjust the position of the XF-3

Remove the XF-3 from the helmet and reset the lock pins. in other holes of the XF-3 to change the angle. Set the XF-3 with the pins in the holes of the helmet.

#When changing the angle of the XF-3, make sure to set the lock pins in each hole horizontally.



Adjusting angle hole: This hole is the average position but you can choose your own angle!

Lock pin

(Pull this to remove)

WARNING!

Do not apply extreme pressure to the XF-3 as this will cause damage. Please remove Lock pins before changing the position of it.

Replacement XF-3/Lock Pin



Replacement/XF-3

XF-3 and Lock pins are available as replacement.

Please refer to Parts List on our website for more information about replacement.

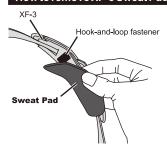
http://www.ogkkabuto.com/

(!)WARNING!

Each KABUTO adjuster including XF-3 is designed for each specific model. Please make sure to purchase the proper adjuster for your helmet as replacement.

9999 Replacement/Lock Pin Set

How to remove XF-3 Sweat Pad



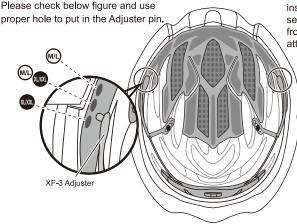
XF-3 Sweat Pad is removable and washable. Please see the figure (left).

AWARNING!

Make sure to attach the Sweat Pad when using XF-3. Your hair may be tangled when turning the Adjuster dial.

4 Changing the A.I.Net

Each hole on the A.I.Net is for designated helmet size.



Attach the A.I.Net on the hook-and-loop fasteners inside the helmet. Please set the pins of XF-3 in the front holes securely after attaching the A.I.Net.

Replacement GAIA-R linings

Linings wear out over time!

Linings used every day will wear out over time. Continuing to use worn linings may lead to them breaking and causing poor fit, Old linings should be replaced at an early stage.

Please refer to Parts List on our website for more information about replacement. http://www.ogkkabuto.com/

!WARNING!

Please check the model of your helmet before purchasing a lining set,

Wearing the helmet properly

Wear the helmet so it is level from front to back. Make sure the front of the helmet is just above your eyebrows (check with a mirror).

It is important that the length of the strap and adjustment lock be adjusted for correct fitting. Please make sure to read these instructions thoroughly before use.

Wearing your helmet properly





!) WARNING! Your helmet is only effective as protection in case of an accident if it is positioned correctly on your head and the strap is fastened correctly. Be sure you are wearing the helmet correctly before riding.

- This helmet is designed for bicycle use only. Never use the helmet for purposes or activities other than bicycle riding.
- The helmet should be worn in a way that it protects your forehead, with the edge just above your eyebrows, and never pushed far over the back of your head.
 Wear the helmet so it is level from front to back.
- No helmet can protect the wearer against all injuries or foreseeable impacts.
- Before riding a bicycle, make sure to adjust the helmet so it fits your head correctly. The strap should be positioned not to cover the ears, the buckle positioned away from the jawbone, and the strap and buckle adjusted to be both comfortable and secure.
- Your helmet is effective as protection only when it is worn properly. You should try
 different sizes to choose the size which feels secure and comfortable on your head at
 time of purchase.
- Please handle the helmet with care. The helmet is designed to absorb shock by partial destruction of the liner and its damage may not be visible. DO NOT sit on it, drop it on the floor or otherwise cause impact.
- If subjected to a severe impact, the helmet should be discarded and destroyed.
- Wipe the helmet with common ph-neutral detergent diluted with clear water.
 Never use any petroleum, thinner, benzine, hot water above 50°C or saline water.
- Do not leave the helmet in the direct sunlight or where the temperature may surpass 50°C, such as in a car or near a heater.
 Doing so will affect the materials and the performance of the helmet will diminish.
- Do not paint the helmet. Paints may reduce the original protective performance of the helmet considerably.
- Do not modify the helmet. In order to fully maintain the performance of the helmet, do not attempt to take it apart or change it in any manner that involves making holes in it or cutting it (or any of its parts) other than as recommended by the manufacturer.
- This helmet should not be used by children while climbing or doing other activities when there is a risk of strangulation/hanging if the child gets trapped with the helmet.

(!) THE EFFECTS OF THE DIRECT SUNLIGHT

Do not leave the helmet in the direct sunlight. The outer color of the shell may be changed.

(!) CAUTION FOR MATTE COLOR PRODUCT

Matte processing on the surface of this product could be peeled off if the attached sticker is removed from the surface. To prevent this, never remove the sticker. The same problem may occur also when other stickers are attached and removed. If you attach stickers on the product, please be aware of the risk.